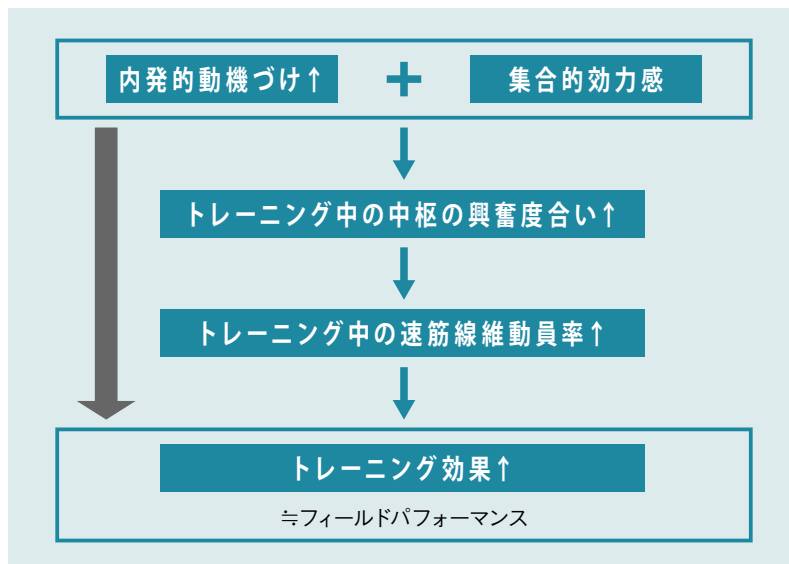


女性アスリートのフィールドパフォーマンスにおけるモチベーションと集団心理的要因の交互作用の検討

目的 フィールドパフォーマンス (FP) における個人 (内発的動機づけ:IM)、集団 (集合的効力感:CE) の心理的要因の影響と、その交互作用を検討すること。

方法 対象者は、大学生女性アスリート86名であった。心理的要因の測定には、日本語版のスポーツ動機づけ尺度と集合的効力感尺度を用いた。また、FP測定では、20m走、サイドステップ、カウンタームーブメントジャンプ (CMJ)、立ち幅跳び、リバウンドジャンプを行った。各FP項目へのチームでの役割 (レギュラー/非レギュラー) の影響を統制した上で、IMとCEの主効果と、その交互作用を階層的回帰分析で検討した。



結果 CEが高いほど5-10m間のタイムが小さく ($\beta = -.27, p=.03$)、サイドステップ回数は多い ($\beta = .34, p < .01$) 結果となった。またCMJでIMとCEの交互作用が見られた。IM低群はCEが高くなるほどCMJが低くなったが、IM高群ではCEのCMJへの影響は見られなかった。

方法 FPと、IM、CEとの関連が見られた。動機づけと集合的効力感、どちらも考慮した上でトレーニングへ介入することの必要性が示唆された。

